問　普通交付税で、基準額から千四百万円減額されたがどういうことか。

答　交付税の関係で、需要と収入を差し引いて、その金額が出るが、全国の市町村、都道府県を合計し、国の予算が足りない分、割合で按分して、減額するというものが調整減額であるが、その交付税が不足しているということである。

◎福生市民会館の指定管理者の指定について

問　今後、指定管理者は、これまでやってきた大ホールでの主催事業をどのように計画されるのか。

▲指定管理予定の福生市民会館

答　指定管理者が行う主催事業であるが、会館の大切な事業と位置づけ、五公演が大きな事業として予定されている。中身についてはアンケートやリサーチを中心に行う。

◎熊川地域体育館及び福生地域体育館の指定管理者の指定について

問　両地域体育館はNPO法人福生体育協会が応募していたが、なぜなれなかったのか。

答　法改正があった経緯から、公の施設に導入するわけであるが、サービスの向上、経費節減が目的になっている。NPO法人とは今後、他の施設もあり考えていく。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、また一般質問、議案、市民等から提出された請願・陳情の取り扱いなどを協議したり、また議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め六回開催されました。

写真掲載についてのお詫び

前回の市議会だよりNo.166（7月25日発行）の４ページに掲載の市内のワンルームマンションの写真につきましては、文中の内容とは全く関係ありません。

所有者の方をはじめ、関係者の皆様には、多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

請願・陳情

今定例会の各委員会で審査され、採択となった請願・陳情は次のとおりです。

採択

◎地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書を提出することを求める請願書

〔意見〕高齢者あるいは生活弱者も含めて、悪質な詐欺まがい等による被害や、消費生活にかかわる被害がふえており、法制度の整備は必要であると考える。

◎「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書採択に関する陳情書

〔意見〕法制化が進めば、地域で今まで経営の担い手になり得なかった働き手が積極的に社会参加していけるという意味合いからも賛成である。

☆インターネット中継と次回定例会のお知らせ☆

平成20年9月定例会よりインターネット議会中継を開始しました。ぜひご利用ください。（公式記録は会議録です。）

◆アクセス方法
福生市公式ホームページ(http://www.city.fussa.tokyo.jp/)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

◆平成20年第4回定例会は、12月2日(火)から12月19日（金）までを予定しています。なお、本会議及び常任委員会の開会時間は、午前10時です。（予定）

目の不自由な方にお届けします

「声の市議会だより」

問合せ　福生市議会事務局
551-1523（ダイヤルイン）

§声の市議会だより
利用者の皆様へお知らせ§

現在はテープでお届けしていますが、近くデージーシステムのＣＤに変わる予定で、長時間再生可能なプレイヤーが必要となります。
利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。
(利用者一割負担)
詳しくは、社会福祉課障害福祉係へ
TEL　551-1742（ダイヤルイン）

特別委員会活動から…

庁舎建設特別委員会

九月一六日に委員会が開会され庁舎配置替えを中心に質疑された。

●市民サービスの一層の向上を目指しワンストップサービスの不足分であるゴミの分別を主管する生活環境部の環境課を一階に移動する。

●サイン（案内板）の見直しと車椅子の方の来庁の利便性を確保するインターホンを設置する。

▲丘の広場から市役所第２棟をのぞむ

●職員休憩室を二棟二階に確保する。（労働安全衛生法による設置）

●これらに関連して庶務福祉計画担当の移動および相談室を移動する。

●一階執務スペースの拡充とトップライトの遮光などの改修費用として、一千百万円の補正を承認した。

●八月末の豪雨による被害状況だが、トップライトからの水漏れがあり原因究明ののち施工業者に改修させた。他の場所の同様の設備についても調査の上改善する。

●前市長を含めて三名の方から絵画・陶器の寄付を受けている。鑑定評価を受けたのち、しかるべき時期・方法にて市民の皆様にお知らせをすることになる。

●丘の広場につながる外壁の柵を伝って遊ぶ児童がいたため数か所に応急的に対応する措置を講じた。

●新庁舎は斬新的な設計構造のため高度の施工技術が求められたと聞いている。集中豪雨、台風等々の季節ごとの環境に対応できるか否か芝生の養生も合わせて、確認を継続していく予定である。

横田基地対策特別委員会

◎八月二三日と二四日に開催された横田基地友好祭については、入場者数は天候が二日間とも悪かったこともあり、昨年より三万人少ない九万人であったこと。交通渋滞やトラブルもなく警察が出動することもなかったこと。また、事前に申し込まれた障害者の方は五〇組あり、第二ゲートからの車での入場が許可されたことや当委員会が以前要望した基地内での駐車場の確保についても、市として要請したことなど、概要についての報告がありました。

◎横田基地に関する事件、事故等については、七月一〇日に横田基地所属のヘリコプターが飛行中に清涼飲料水のペットボトルを落としてしまった事故と、七月一四日には横田基地所属の輸送機のアンテナが脱落し、落下事故が続けて起きたことに対して文書要請を行ったことなどの報告がありました。

◎八月二日早朝に起きた軍属による傷害事件についても、事件の詳細と二度と起こさないよう再発防止の措置を講じるよう強く文書要請したこと等の説明があり、協議しました。

◎航空自衛隊航空総隊司令部の移駐に伴う建設工事等については、工事の内容、航空総隊司令部の配置などの説明を受けた後、一日平均の搬出されるダンプの台数の問題等について協議しました。

◎当委員会としての要請行動について意見交換を行いました。

編集後記

平成二〇年第三回定例会は九月二日に開会しました。

今定例会は、平成一九年度の決算審査があり、いつもより四日間長い会期となりました。

今回の本会議から質疑応答の場面がインターネットで生中継や録画配信されることになり、市役所内のテレビや各ご家庭のパソコンでいつでもご覧になれるようになりました。

（ただし、議会の公式記録は「福生市議会会議録」になりますので、ご了解ください。）

一般質問は、全議員一九名（議長を除く）が行い、質問予定時間も二十時間を超えるものとなり活発な質疑応答が展開されました。

福生市議会では、毎回質問者が多くなっています。年四回の定例会で、各議員が日ごろ市民の皆様からのご意見、ご要望を市長に対し質問しています。このことは、議会と理事者がお互いに議論し、認識し合うことで、今後の福生市が発展する道に通ずるものと確信しております。

これからも、市民に開かれた市議会を目指してまいります。